



地域教育を支えるネットワーク

～平成21年度 地域教育推進ネットワーク東京都協議会の取組

「地域教育推進ネットワーク東京都協議会」※1は、子供たちの教育活動に、企業、NPO、大学等の専門的な教育力を効果的に導入するためのネットワークづくりを目指した組織です。子供たちが多様な大人と出会い、新しい体験をする中で、社会性を育み、積極的に学ぶ意欲を持てるような教育環境の整備を目指して様々な活動に取り組んでいます。

協議会誕生5年目となる今年度は、「地域教育」をより活性化※2させ、企業のCSR活動との積極的な連携を目指しています。

■子供たちの体験学習の機会を広げるプロジェクトの展開

4つの課題別部会を通じて、多様な大人と子供たちが出会い、社会性を育む取組を展開していきます。

地域で活躍する教育支援コーディネーターを応援（教育支援コーディネーター部会）

○教育支援コーディネーター研修会の開催

教育支援コーディネーターの相互研鑽及び情報交換の機会として研修会を開催しています。

○地域の実状に応じた「地域コーディネーター」養成プログラムの開発及び養成講座の開催

学校支援ボランティア推進協議会事業の実施地区※3において、学校支援ボランティアコーディネーターの養成講座を実施しています。※4

写真▶各区市町村のコーディネーターのネットワークづくりと相互研鑽の機会である、コーディネーターミーティングの様子。各地域のコーディネーターが集い、他地域のコーディネーターの取組から学ぶ。平成19年度から毎年6回程度開催。写真は杉並区立高井戸小学校で開催されたミーティング（7月24日）の様様。



学校と地域が連携した校庭芝生化の推進方策の検討（教育環境整備部会）

○校庭芝生化の推進

学校と地域が連携する校庭芝生化の支援を検討する委員会を設置し、校庭の芝生化を通じて学校と地域が連携した取組を展開している事例を収集しています。

写真▶年間を通して野点、サッカー教室など芝生化した校庭での多彩な活動を展開している練馬区立中村小学校にて、地域の方々と連携した校庭キャンプの様様。地域の方々を対象としたメンテナンス講習会を開催し、芝生のサポーターを養成するなど、活用と管理と両方で地域との連携が進んでいる。



■東京都生涯学習ホームページを活用し、会員団体やコーディネーターの取組を紹介しています。

○会員団体による教育支援活動紹介 ○教育支援コーディネーターの取組の紹介

■会員団体や地域教育の担い手の集い「地域教育フォーラム」を開催します。

○地域教育推進ネットワーク東京都協議会平成21年度総会として、「地域教育フォーラム」を開催します。（予定：平成22年1月30日）

※1 企業・大学・NPO等の社会資源が有する専門的な教育力を、学校教育をはじめとした地域における教育活動に効果的に導入し、都内各地で展開される学校内外を通じた教育活動を活性化するために、東京都教育委員会が平成17年8月に設立。会員団体（9月1日付 275団体・個人）

※2 第7期東京都生涯学習審議会第二次答申「東京都における「地域教育」を振興するための教育行政の在り方について—社会教育行政の役割を中心に—」

※3 21年度は20区市において実施予定。

※4 9月現在で、日野市、あきる野市、青梅市、江戸川区で学校支援ボランティアコーディネーター研修会を開催。詳細はP.4参照。